

研究構想シート		学校名	浜田市立三階小学校
		氏名	大石 一葉
A 研究主題 友だちと考えを交流しながら、課題を追究しようとする児童の育成 ～ICTの効果的な活用を通して～			
B 研究の目的 目指す児童の姿を達成するために、授業者がタブレット端末を積極的に活用し、授業改善に取り組む。			
C 子どもの実態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・R5島根県学力調査より「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う」と回答した児童 5年：51.6%，6年：56.7%（県、全国平均より下回る）</li> <li>・話し合いでは、考えを共有するのに時間がかかり、考えを深める段階が不十分である。</li> <li>・一部の子どもで話し合いが進んでしまう。 →課題の把握、話し合いの焦点化、考えを共有するための視覚的支援に課題がある。</li> </ul>	E 手立て・内容（研究仮説） ICTの活用により、児童同士が考えを共有する手立てを工夫すれば、自分の考えと比べながら聞いて反応する児童が育つだろう。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題提示・課題設定における活用</li> <li>・個人思考における活用</li> <li>・話し合いにおける活用</li> <li>・振り返りにおける活用</li> </ul>	D めざす子どもの姿 「自分の考えと比べながら聞いて反応する児童」 <input type="checkbox"/> 受け止める <ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちの考えを分かろうとする。</li> <li>・質問する。</li> </ul> <input type="checkbox"/> 比べる <ul style="list-style-type: none"> <li>・共通点、類似点、相違点を見つける。気付く。</li> <li>・分類する。</li> </ul> <input type="checkbox"/> 付け加える <ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちの考えに付け加える。</li> <li>・友だちの考えに関わって、自分の考えを伝える。</li> </ul> <input type="checkbox"/> 説明する <ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちの考えを説明する。</li> </ul> <input type="checkbox"/> よりよい考えをもつ <ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい考えに気付く。</li> <li>・友だちの考えのよいところを生かして、自分の考えを再構築する。</li> </ul>	
	F 検証方法 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「授業づくりシート」を用いた実践、研究協議</li> <li>・学力調査の分析</li> <li>・実践報告会（プレゼン）</li> </ul>		
	G 研究計画 1. ICT活用研修（1学期～夏休み前） (1) 浜田市ICT活用系統表について (2) 児童のICT環境の整備 <input type="checkbox"/> タブレットの利用指導 <input type="checkbox"/> 朝のタブレットタイムの設定 <input type="checkbox"/> タブドリの使用 他 (3) 実践事例について (4) 講師による研修 2. 「授業づくりシート」を活用した授業実践（2学期） <input type="checkbox"/> ICTを活用した授業 <input type="checkbox"/> 活用場面や教科領域は問わない。「めざす姿」に向かうための活用とする。 3. 実践報告会（3学期）		